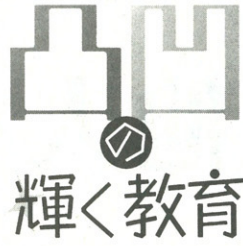


学習に手書きノートアプリ

ツール 25 GoodNotes 5



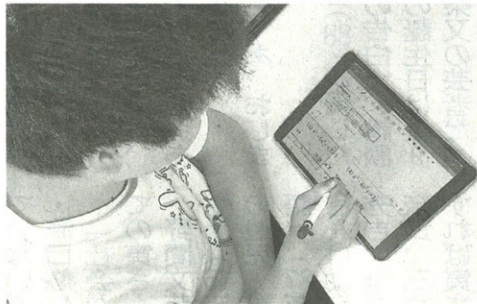
た文章を読んだり、小さな文字で文章を書いたりするのが苦手だ。紙のノートやプリントを使った勉強が難しく、タブレットに入れた複数のツールを日々の学習に活用している。

読み書きが困難な子どもにとって、タブレット端末で手書きノートを作るアプリが学習の助けになることもある。

その一つが、手書きで文字や画像を書き込めるアプリ「Good Notes 5」(GN)。指やタッチペン、キーボードでメモを残し保存ができる。画像を挿入したり、ゆがんだ四角形や三角形をきれいな直線に補正したりすることも

可能だ。使い方を見せてもらおうと、小林さんは、タブレットに取り込んだ数学のプリントをGNで開き、まず数式を指でクリックした。画面の下部に拡大表示された問題を読み、タッチペンで空いたスペースに計算をする。答えが分かると、拡大した回答欄に記入した。どれも大ぶりの字で書かれているが、拡大表示を解除すると、回答はプリントに印刷された文字と同じくらい大きくなった。

「Good Notes 5」で数学のプリントを解く小林さん。タブレットの下部に拡大された問題と回答欄が表示されている。長野市



「自由に拡大できるのでも読むのも書くのも楽になった」と話す。授業内容をメモする時にも使っているという。頭で

まとめた文章を紙に書き写すのは難しいが、キーボードなどを使って打ち込む場合はすらすらと言葉が出てくる。ノートに書くには2時間ほどかかるものも、タブレットなら20分ほどで書き上げることができる。

小林さんが授業中のノート作りにアプリを活用するようになったのは、日常的にタブレットを活用する同校に進学してから。学校でタブレットを使えなかった中学生の時は、ICレコー

ダーで授業内容を録音して自宅で聞き直していた。学習が遅れがちで、テストでは10点台を取ってしまいうこともあった。「努力しても成果が出ず、つらかった」と振り返る。同校長野キャンパス長の

中沢明子さん(47)によると、小林さんは入学時、「苦手なことが多く、ついていけないかも」と話すなど、不安そうだったという。だが、今はGNなどの支援ツールを使いこなし、課題や単位を落とすことはない。短期留学や学習発表会といった学校行事にも積極的に参加しているといい、「みんなに合わせるのではなく、自分のやり方を見つけてることで活躍している」。

GNは仕事の書類作りのサポートなどが目的のアプリで、香港に拠点を置く「Time Base Technology Limited」が多言語で販売している。App Storeから980円で購入できる。(国米あなただ)